

大台町長選挙公報

投票日 令和8年2月1日（日）

投票時間 午前7時から午後6時まで

当日投票に行けない方は、期日前投票を利用しましょう。

○期日前投票

1月28日（水）～1月31日（土）

大台町役場

午前8時30分から午後8時まで

日進公民館

午前8時30分から午後8時まで

大台町健康ふれあい会館

午前8時30分から午後8時まで

荻原出張所

午前8時30分から午後8時まで

大台町領内地域防災コミュニティセンター

午前8時30分から午後5時まで

大杉谷出張所

午前8時30分から午後5時まで

- ・ 入場券の裏面に「宣誓書」を印刷しています。混雑緩和にもつながりますので、期日前投票をされる方は、投票所入場券裏面の宣誓書に必要事項をあらかじめ記入してお持ちください。

(入場券裏面の見本)

投票日当日に選挙を行う場合、記入する必要はありません。

期日前投票を行う方のみご記入ください。

期日前投票宣誓書


私は、当該選挙の当日、右記のいずれかの事由に該当する見込みであることを誓います。

令和 8 年 1 月 日
大台町選挙管理委員会委員長あて

氏名	
生年月日	明・大・昭・平 年 月 日
住所	表面に記載の住所と同じ場合は記入不要

お問い合わせ先
大台町選挙管理委員会

三重県多気郡大台町佐原750番地
電話 (0598)-82-3781



大台町選挙管理委員会（役場総務課内 電話82-3781）

地元をもっと
住みやすく

8つの政策

将来にわたって活力ある持続可能な大台町にしたい



はま い 浜井はつお

- 子どもたちが健やかに育つまち
● 出産・子育て・教育支援策の充実 など
- 安全・安心が実感できるまち
● 認知症対策、介護基盤整備や地域包括ケアへの対応を促進 など
- 移住・定住の促進及び関係人口の創出と拡大するまち
● 移住・定住したくなる魅力的な環境づくり など
- 産業・経済活性化対策と雇用創出を進めるまち
● 小規模企業誘致の推進・産業用地造成補助金の創設 など
- 産官学民連携による移行地域の地域活性化を図るまち
● 自然と共に人・知恵・仕事が集い循環する中山間の共創拠点のまち
● サテライトオフィスを誘致・インキュベーションセンターの設置 など
- 効果的な公共インフラ対策が進められたまち
● 道路、水道、通信、公共施設の整備対策 など
- 歴史・文化・自然環境の保全と、さらなる活用を進めるまち
● 熊野参詣道伊勢路の世界遺産未登録部分について、町民の皆さん
● 関係市町とともに、早期の追加登録を達成 など
- 健全財政と財源確保を図るまち
● 各事業の見直し・改善と、簡素・効率的な行政システムへの不断の見直し
● 任期中の町長給与の20%削減 など



政策を有機的に組み合わせて、町をデザイン。
注目される、選ばれる、町づくり！

人ネットワーク
×
現場力！

住みつづけられる町	住みたい町	かかわりたい町
全世代が参加する「支えあいシェア」	こどもを通わせたい小学校・中学校	文化・芸術の展示を通じた交流
安全で便利な交通サービス網	自然の豊かさを守り、活かす	大台町に関するファンを増やす
田んぼ・畑を守るチームを再編成	空き家を資源として活用	町ブランディング「町づくり会社」

あなたも参加する町デザイン/
町づくりも一人ではできません。どうかお力をお貸しください！

おおだい 未来デザイン
上瀬 ひろみ

選挙カー一晩は静かにします



じょうせ 上瀬ひろみ

約束を守って実行する！！

- ☆ 商業・農林業施策
持続的な経営に繋がる新たな支援制度の創設や、農地も含めた産業用地の確保と企業誘致による雇用を確保します。
- ☆ 観光施策
奥伊勢フォレストピア周辺の森林を美しい森に整備するとともに、ユネスコエコパークを生かした観光誘客に努めます。
- ☆ 福祉施策
高齢者の居場所づくりや、免許を返納しても、安心して買い物や通院ができる地域公共交通の利便性の向上を図ります。
- ☆ 子育て、教育施策
児童保育への新たな支援制度の創設による子育て環境の充実や、外国語指導助手による課外での語学や他文化を学べる機会を創出し、幅広い視野を持った子供たちを育成します。
- ☆ 物価の高騰対策
物価高騰に対する緊急支援として、国の動向を注視しながら迅速かつ積極的に対策を講じます。
- ☆ 財源の確保
ふるさと納税の大幅アップと、県職員として培った人脈や経験を生かし国・県からの補助金を獲得し、財源を確保します。

行政サービスの向上

財政の健全化

※現状の取組に加え、新たに取組む施策

町債残高の削減

将来の町民負担を低減するため、無駄をなくし、町債残高(町の借金)を最大限削減します。また、町長の給料を毎年20%削減し、町長が強い意志を持って財政改革に取り組み姿勢を示します。

職員のやる気を引き出し、サービスを向上

町長が、職員を公正に評価するとともに、結果の「全責任を取る」ことで、職員が安心して全力で頑張れる職場環境をつくります。職員が力を発揮することで、現状の子育て、教育、福祉施策などすべての行政サービスの向上を図ります。

よく見て、よく聞き、すぐやる大台町政に



野村まさゆみ

時代に担う世代！ 51歳 頼れる、任せられる 経験と実績

- 豊富な行政経験
27年間、町民の皆様と直接関わりながら様々な政策の仕組みづくりや財源の確保など、日常の行政運営に必要な多くの経験を積む。
- 災害対応の経験
被害が同時多発した豪雨災害の中で避難、救助、生活再建などの災害対策本部の運営を担い、危機管理と災害対応を経験する。
- 企業支援の経験
事業拡大や新分野進出などの企業活動を支援し、多くの経営者と交流しながらビジネス感覚を養い社会に対する視野を広げる。

安心安全を実感し、大台町の魅力を感じられるまちづくり

町づくりの5つの柱

- ◆暮らしの仕組みづくり
お年寄りやハンディのある方、移住された方、誰もが暮らし続けられる生活の仕組みづくり。
・移動手段の確保・買い物、宅配サービス
・見守りと緊急通報体制・生活のサポート
- ◆強い社会福祉の基盤を築く
あらゆる世代が安心して住み続けられる子育てや教育、福祉基盤を整えます。
・育つ環境、育てる環境・デジタル教育
・学校建て替え問題(統合)への対応
・障がい者支援拠点と社会参加の拡大
・高齢者の生きがいと活躍の場づくり
- ◆災害に強いまちづくり
重大な災害が発生しても犠牲者を出さない防災機能を強化します。
・自主防災組織、情報収集手段の充実・災害時の医療、福祉施設の機能強化
・福祉避難所の確保・住宅地の消防設備の充実
- ◆賑わいと活力の創出
交流活動や観光誘致による賑わいを創出して地域経済を活性化していきます。
・趣味や生きがい活動による交流促進
・体験型旅行、宿泊旅行による観光消費拡大
- ◆産業と農林資源を守る
地域の店舗や事業所を支援するとともに、地場産業の持続と農林資源を守ります。
・空き家対策・生産物等の付加価値化
・雇用環境の改善・一次産業の持続性向上
・企業や事業者の投資支援(省力化、先進化など)
・太陽光発電施設による環境影響対策

暮らしに目を向けて、身近な課題から着実に！
視野を広げて、地方の時代を切り拓く！



かたがみ 片上たかし